

事業所名

Nursing Home MARIMO

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2025年

2月

1日

| | | | | | | | | |
|-----------|---|---|-----|---------|----|---|----|----|
| 法人（事業所）理念 | 住み慣れた自宅で安心して暮らすために、一人ひとりの心に寄り添い、その方が持つ力を信じ、その力を最大限に引き出すオーダーメイドのケアを実現していく | | | | | | | |
| 支援方針 | 重症心身障がい児・医療的ケア児を主対象とし、看護師、理学療法士、作業療法士、介護士の多職種で支援を行いそれぞれの特徴を活かし多方面からアプローチできるように支援する。乳幼児から高齢者までの幅広い年齢の方が利用する共生型施設ならではの世代をこえた関わりを成長・発達を支援していく。 | | | | | | | |
| 営業時間 | 9時 | 0分 | 16時 | 0分 | まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握 看護師により医療的ケア児に対してケア・処置等を行う ご家族から日頃の様子を聞き取り、情報共有やアドバイスをする | | | | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> 理学療法士・作業療法士がその子の障害特性や発達段階に合わせ、基本動作獲得の練習や緊張を和らげるリハビリをおこなう。 季節のレクリエーションや感覚遊び、スキンシップ遊びなど五感を刺激する活動を取り入れる。 | | | | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> 環境設定や提案を工夫することで興味関心の幅を広げ、好きな感覚、苦手な感覚が少しずつ受容できるように支援していく。 一日の流れを支援者と一緒に確認し、活動に見通しを立てる。 | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> 主に重症心身障がい児が通う事業所であるため、言語だけでなく表情や仕草から児の気持ちをしっかりと汲み取り、支援者がそれを表現したりして他児者とコミュニケーションが図れるように支援する。 写真付きのカードや呼び鈴を使用し、自分の思いを伝えられるようにする。 | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> 児のラフステージにおいて、次のライフステージに必要な社会性を習得できるように支援していく。 幅広い年齢の方が利用する共生型施設ならではの世代をこえた関わりを通して成長・発達を支援していく。 | | | | | | |
| 家族支援 | <ul style="list-style-type: none"> 家族からの相談や悩みに対するの助言 ペアレントトレーニング ご家族のレスパイト | | | 移行支援 | | <ul style="list-style-type: none"> 移行支援会議 関係機関への情報共有 | | |
| 地域支援・地域連携 | <ul style="list-style-type: none"> 保育所等訪問支援を併用し、地域で集団生活を送る子どもの社会生活をサポート 関係機関との情報共有 | | | 職員の質の向上 | | <ul style="list-style-type: none"> 事業所内研修（虐待防止、身体拘束適正化、感染症対策） オンデマンドによる基礎学習 | | |
| 主な行事等 | <ul style="list-style-type: none"> 季節に合わせた行事 交流会 | | | | | | | |